

非鉄全連青年部会

非鉄全連青年部会は先週21日、午前11時から「ライバルに学べ」を目的テーマに、有志40人が参加して、橋本アルミ(大阪市住之江区)、神戸ポートリサイクル(神戸市中央区)、橋本金属(大阪市浪速区)3社の見学会を実施した。



神戸港を背景に記念撮影

見学会に40人参加



神戸ポートリサイクルの廃タイヤ処理機

神戸ポートリサイクル

橋本アルミ、橋本金属

はじめに、橋本アルミ(橋本寿郎社長)で創業精神や沿革、経営理念(人に社会に清く正しく美しく)、CSR(社会貢献事業)への参加について説明を受けた後、同社の中期経営計画(07-09年)、次期中期経営計画に話が移行。次期計画は工業化しすぎたが故に一時

経営姿勢・CSR 「ライバルに学べ」

懇親会では講演も

懇親会では橋本健一郎氏が「日本および中国の非鉄金属リサイクルの展望」を約40分にわたり講演した。

低迷したファストフード業界が合理性を残した上で新しい商業化を考にしたいとの話があった。工場案内では大量仕入れに対応するための設備や2人で月に800ト処理するためのフロアに関心が集まった。

その後、神戸ポートリサイクル(松本隆也社長)に移動。同社は神戸製鋼所やシマフンの成り立ち、国内販売に特化した経営姿勢などの説明を受けた後、工場内を見学。市内中心地に2000平方メートルの工場があることや地域社会との調和に参加者の関心が寄せられた。

最後に橋本金属(橋本勝社長)では創業75年に至る経緯や、会社の成り立ち、国内販売に特化した経営姿勢などの説明を受けた後、工場内を見学した。

最後に橋本金属(橋本勝社長)では創業75年に至る経緯や、会社の成り立ち、国内販売に特化した経営姿勢などの説明を受けた後、工場内を見学した。